

平成8年8月9日(金)～11日(日) 山口県宇部市 東部体育広場

日ソ協記録委員 山崎 修

# 第31回全日本大学男子選手権大会

## 立命館大学、念願の初優勝!



▶好投手・備保(沖繩国際大)の3連覇は夢と消えた

標記大会は、瀬戸内海に臨む「緑と花と彫刻のまち」宇部市東部体育広場で開催された。当地での開催は3年ぶり4回目、大会期間中は晴天に恵まれ、絶好のコンディションのもと、全国の精鋭32チームにより、覇が競われた。

3年連続優勝を目指す、沖繩国際大学が2回戦で早々と姿を消す波乱がある中、順調な戦いぶりで危なげなく勝ち上がった立命館大学、今や日本を代表する投手に成長した今大会屈指の好投手・大木を擁する中京大学、共に打線好調、1回戦から大量得点で勝ち上がってきた同志社大学、東海大学の4チームがベスト4に進出した。

準決勝は立命館対中京、同志社対東海の顔合わせとなった。

立命館対中京は、中京・大木、立命館・小山両投手の好投で、1点を争う好勝負となった。

互いにチャンスがつかめないまま、

迎えた4回、中京は1、2番打者の連打と犠打で一死二・三塁の好機を迎えたが、立命館内野陣の堅い守りに阻まれ、無得点に終わった。

一方、立命館は7回、この回先頭の3番・児玉が中前安打で出塁、中堅手が打球の処理をもたつく間に判断良く二塁へ進塁、続く4番・宮澤の犠打で一死三塁とし、一打サヨナラのチャンスをつかんだ。

ここで中京・大木は、次打者・行方を簡単にツーストライクに追い込みながら、3球目に痛恨のワイルドピッチ。三塁走者が本塁を踏み、あつけない幕切れ。立命館がサヨナラ勝ちを収め、決勝進出を決めた。

同志社対東海は、東海が先手を取った。初回、同志社・新垣投手の立ち上がりで攻め、2番・吉本、3番・熊井の長短打でまず1点、さらに4番・大城の今大会2本目の本塁打などで、こ

の回一挙5点を先制した。  
なおも東海は攻撃の手を緩めず、続く2回にも2安打に野選を絡め2点を追加、7-1と大きくリードし、試合を決めたかに思えた。

しかし、粘る同志社は4回、疲れの見えはじめた東海・加藤をとらえ、この回先頭の3番・竹中の右中間二塁打を足掛かりに、7番・日野の中越本塁打などで4点を返し、7対5と2点差まで追い上げた。さらに6回にも、3安打に四球・敵失を絡め、3点を奪い8-7と逆転に成功した。

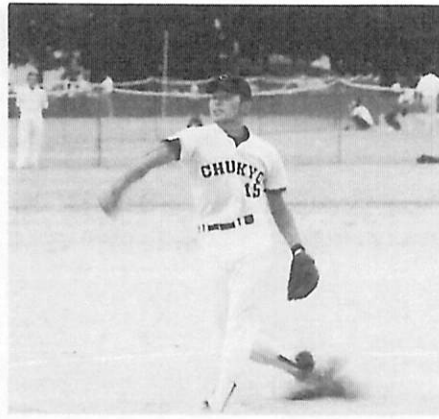
このリードを、3回以降立ち直った新垣投手が守りきり、同志社が決勝進出、決勝戦は京都府同士の郷土対決となった。

決勝戦は、まず立命館が2回に5番・行方の本塁打で先制し、同志社が4回、1番・山本の本塁打で同点に追いつくという展開となった。

1-1の同点で迎えた5回、立命館は二死一・二塁の好機に、2番・秦の右中間を抜く走者一掃の三塁打で2点を勝ち越した。さらに7回にも、9番・山田、1番・江良の連続安打と2番・秦、3番・児玉の連続四球で押し出し、続く4番・宮澤の左犠飛でダメ押しともいえる2点を追加した。

守っては、小山が山本に本塁打を許したものの、3安打散発に抑える好投

第31回全日本大学男子選手権大会



▲今や日本の「若きエース」中京大・大木

を見せ、堂々の初優勝を飾った。本大会を記録の面から振り返って見ると、投手部門では全日本のメンバーでもある中京大学・大木投手の好投が光り、奪三振54、自責点0、準々決勝の関東学園戦では今大会史上5人目のノーヒットノーランを達成した。

立命館大学

立命館大学	0 1 0 0 2 0 2
同志社大学	0 0 0 1 0 0 0
(立)	0 1 0 0 2 0 2
同	0 0 0 1 0 0 0
立	1 5

☆決勝戦 (12時4分~13時40分)

立命館大学	0 1 0 0 2 0 2
同志社大学	0 0 0 1 0 0 0
(立)	0 1 0 0 2 0 2
同	0 0 0 1 0 0 0
立	1 5

▽(審) P吉井 1上田 2岡村 3丸尾 (記) 城内

また、一人で投げ抜き5勝を挙げて優勝に貢献した立命館大学・小山投手の活躍が特に目を引いた。投手部門では、打率6割で1位の関西大学・山岸選手もさることながら、打率5割7分1厘で3位ながら本塁打2・三塁打1・二塁打2・打点8の豪快なバッティングを見せた東海大学・斉藤選手が印象に残る。



▶勝利を手にしたかに見えた東海大だったが……

★準決勝戦 (9時25分~10時46分)

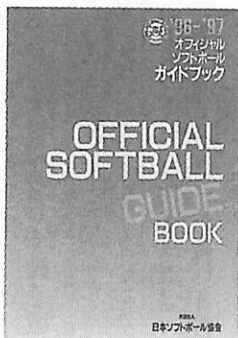
中京大学	0 0 0 0 0 0 0
立命館大学	0 0 0 0 0 0 1x
(中)	0 0 0 0 0 0 1x
立	0 0 0 0 0 0 1x

★準決勝戦 (9時28分~11時20分)

同志社大学	0 1 0 4 0 3 1
東海大学	5 2 0 0 0 0 0
(同)	0 1 0 4 0 3 1
東	5 2 0 0 0 0 0
同	7 9

▽(審) P丸尾 1矢ヶ部 2沖田 3榎田 (記) 米沢

96~97年版 オフィシャルソフトボールガイドブック



発売中!

●B5判/205頁/頒価3,000円

- 内容
- ▷日ソ協理事・評議員一覧
  - ▷日ソ協・各支部協会専門委員一覧
  - ▷日ソ協寄附行為、チーム登録規程、審判・記録・指導者諸規定
  - ▷全日本大会開催の手引き etc

お申し込みは日本協会か所属協会へ